

学 力 検 査 問 題

社 会

注 意

- 1 指示があるまでは、検査問題を開いてはいけません。
- 2 検査問題は表紙を除いて6ページで、問題は から まであります。
- 3 答えは、全て解答用紙に記入しなさい。

1 あみさんは、歴史の授業で興味をもった日本の都市の歴史について調べ、まとめを書いた。1～11の問いに答えなさい。

[あみさんのまとめ]

<p>奈良</p> <p>7世紀頃から①<u>国家による支配の仕組みが作られ始め</u>、710年には、奈良盆地の北部に、唐の都の長安(西安)にならった a が、律令国家の新しい都として造られた。</p> <p>b と光明皇后は、仏教の力に頼って国家を守ろうと考え、国ごとに国分寺と国分尼寺を、都には東大寺を建てた。資料1は、東大寺の正倉院である。この中におさめられている宝物には、 b が使用した道具や楽器などが含まれている。</p>	<p>京都</p> <p>8世紀の末に都は京都に移され、源頼朝が鎌倉に幕府を開くまで、京都は政治の中心であった。武士の政権である鎌倉幕府は、承久の乱の後、京都に c を置いて朝廷を監視した。</p> <p>14世紀に鎌倉幕府は滅び、新たな幕府が京都に開かれた。資料2は、足利義満が京都に造った花の御所と呼ばれた邸宅をえがいたものである。この邸宅は応仁の乱で焼失した。②<u>この乱をきっかけに将軍は権力を失い、下剋上の風潮が広がった。</u></p>
<p>大阪</p> <p>③<u>織田信長の後継者争いに勝利した豊臣秀吉は、大阪を直接支配した。</u>資料3は、秀吉が築いた大阪城をえがいたものである。</p> <p>江戸幕府も大阪を直接に支配した。第5代将軍の徳川綱吉の頃、京都や大阪を中心とする上方では、 d など、経済力をもった町人をにない手とする文化が栄えた。その後、幕府の力が衰える中、1837年には、元大阪町奉行所の役人で陽明学者の e が反乱を起こし、米や金をききんで苦しむ人々に分けようとした。</p>	<p>東京</p> <p>明治政府は、江戸を東京に改称し、④<u>中央集権国家を造り上げるための政策</u>を行った。⑤<u>日清戦争後になると、日本国民の間にはロシアへの対抗心が高まった。</u>1904年に起きた日露戦争では、日本はポーツマス条約で賠償金を得られず、東京では暴動が起きた。</p> <p>大正時代に起きた関東大震災は、都市改造のきっかけにもなり、東京は近代的な都市に生まれ変わった。⑥<u>1964年には、戦後の復興を経て、資料4のように東京オリンピック・パラリンピックが開かれた。</u></p>

- 下線①について、次のア～ウの出来事を、年代の古い順に並べ、符号で書きなさい。
ア 中大兄皇子らが、大化の改新と呼ばれる新しい支配の仕組みを作る改革を行った。
イ 大宝律令が作られ、全国を支配する仕組みが細かく定められた。
ウ 聖徳太子が、大王(天皇)を中心とする政治制度を整えようとした。
- a** に当てはまる都の名を、漢字で書きなさい。
- b** に当てはまる人物を、ア～エから一つ選び、符号で書きなさい。
ア 推古天皇 イ 天武天皇 ウ 聖武天皇 エ 桓武天皇
- c** に当てはまる機関の名を書きなさい。
- 次の文は、下線②の頃のヨーロッパ人のアジア進出と日本の様子について説明したものである。**I** , **II** に当てはまる言葉の正しい組み合わせを、ア～エから一つ選び、符号で書きなさい。

- | | |
|----------------|------------|
| ア I = コロンブス | II = スペイン |
| イ I = コロンブス | II = ポルトガル |
| ウ I = バスコ・ダ・ガマ | II = スペイン |
| エ I = バスコ・ダ・ガマ | II = ポルトガル |

15世紀末には **I** の船隊がインドに到達し、ヨーロッパとインドが初めて海路で直接つながった。その後、16世紀中頃には **II** 人を乗せた船が種子島(鹿児島県)に流れ着き、日本に鉄砲が伝えられた。鉄砲は戦国大名に注目され、日本各地に広まった。

6 資料5は、下線③が出した法令の一部を要約したものである。Ⅲに当てはまる、土倉や酒屋、商人や手工業者などが、同業者ごとに作った団体を意味する言葉を書きなさい。

[資料5]

安土城下の町中に対する定め
一 この安土の町は楽市としたので、いろいろなⅢは廃止し、さまざまな税や労役は免除する。

7 dに当てはまることながらを、ア～エから一つ選び、符号で書きなさい。

- ア 観阿弥・世阿弥親子が能を完成させる イ 尾形光琳が装飾画を完成させる
ウ 葛飾北斎が優れた風景画をえがく エ 運慶が金剛力士像を制作する

8 eに当てはまる人物の名を書きなさい。

9 下線④について、次のⅣ、Ⅴに当てはまる言葉の正しい組み合わせを、ア～エから一つ選び、符号で書きなさい。

中央集権国家を造り上げることを目指す明治政府は、1869年、藩主に土地と人民を政府に返させた。しかし、改革の効果はあまり上がらなかった。そこで政府は、1871年にⅣを行い、各県や府を、Ⅴに治めさせた。

- ア Ⅳ＝廃藩置県 Ⅴ＝政府が任命した役人 イ Ⅳ＝廃藩置県 Ⅴ＝元の藩主
ウ Ⅳ＝版籍奉還 Ⅴ＝政府が任命した役人 エ Ⅳ＝版籍奉還 Ⅴ＝元の藩主

10 下線⑤について、次のⅥに当てはまることながらを、「清」の言葉を用いて、簡潔に書きなさい。

資料6は、下関条約の主な内容である。この条約が結ばれた直後に、ロシアはドイツやフランスとともに、日本に対して、獲得した遼東半島をⅥことを勧告してきた。対抗できる力のなかった日本は、これを受け入れ、遼東半島周辺の清の領土は略地図のようになった。その後、ロシアは遼東半島を自らの勢力範囲としていった。

[資料6]

- ・清は、朝鮮の独立を認める。
- ・清は、遼東半島、台湾、澎湖諸島を日本に譲り渡す。
- ・清は、賠償金2億両(テール：当時の日本円で約3億1000万円)を支払う。

[略地図]

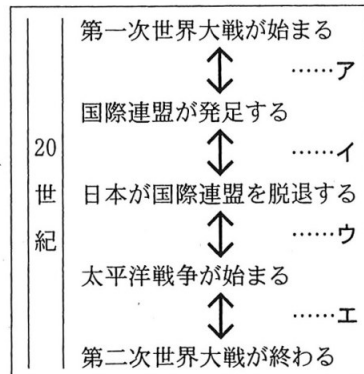


11 下線⑥について、次の文を読んで、(1)、(2)に答えなさい。

A 日中戦争によって開催されなかった1940年の東京大会から24年後、B 高度経済成長下の東京で、アジア最初のオリンピック・パラリンピックが開かれた。

(1) 下線Aが始まったのは略年表のア～エのどの期間か。一つ選び、符号で書きなさい。

[略年表]



(2) 次のア～ウは、下線Bの前後の出来事である。これらの出来事を、年代の古い順に並べ、符号で書きなさい。

- ア 公害問題への対応を迫られた政府が、環境庁(現在の環境省)を設置した。
イ GHQの占領政策によって、日本の経済を支配してきた財閥が解体された。
ウ 経済成長を促進するため、池田勇人内閣が所得倍増をスローガンに掲げた。

2 さとみさんとあつしさんは、地理の授業で興味をもった地域についてテーマを決めて調べ、まとめを書いた。1～10の問いに答えなさい。

[さとみさんのまとめ]

《テーマ》「中国や東南アジアの国々が急速に成長したのはなぜだろうか」

《中国の工業化について分かったこと》

1980年代から、中国は工業化のための改革を本格的に進め、沿岸部のシェンチェン(深圳)などに、**a**と呼ばれる、海外の資本や技術を導入するために開放した地域を設けた。中国は、外国企業を積極的に受け入れ、巨大な人口を背景とした安くて豊富な労働力を活用し、「世界の工場」としての地位を築いていった。経済成長を支えた①中国の人口は、2050年には表1のように推移すると予測されている。

《東南アジアの農村の近代化について分かったこと》

東南アジアでは、大きな川の流域などで稲作が盛んである。同じ土地で年に2回米を作る**b**ができる地域もある。以前は人々が牛や馬を使って農作業をしていたため、農村の人口密度は**c**状態が続いていたが、1960年代に入り、機械化が進むと、農村の必要な労働力や人口密度が変化していった。

《今後調べてみたいこと》

マレーシアやインドネシアなどで、植民地の時代に天然ゴムやコーヒーなどを大規模に栽培するために造られたプランテーション(大農園)は、第二次世界大戦後、現地の人々によって経営されるようになった。同じように植民地の時代を経験している②アフリカや南アメリカの国々の農業の様子について、調べてみたい。

1 **a** に当てはまる言葉を書きなさい。

2 下線①について、表1は、世界全体、中国、日本、オーストラリア、アメリカの2050年の予測人口(指数)と2017年の人口密度を示したものであり、ア～エは、中国、日本、オーストラリア、アメリカのいずれかである。中国に当たるものを、ア～エから一つ選び、符号で書きなさい。

3 **b** , **c** に当てはまる言葉の正しい組み合わせを、ア～エから一つ選び、符号で書きなさい。

- ア b=二毛作 c=高い イ b=二毛作 c=低い
ウ b=二期作 c=高い エ b=二期作 c=低い

4 下線②について、(1)～(3)に答えなさい。

(1) 略地図1, 2において、赤道を示す線はどれか。ア～カから二つ選び、符号で書きなさい。

(2) さとみさんは、資料1のように東京と略地図1のA地点との距離を求めた。この手順で求めたときの距離を書きなさい。ただし、北極と南極との間の距離を20,000 km とする。

[資料1] さとみさんが東京とA地点との距離を求めるために行った作業

- 手順1 地球儀上の北極と南極を最短コースとなるように紙テープで結び、それを20等分して目盛りを付けた。
手順2 紙テープを地球儀上の東京とA地点に当て、目盛りを読み取ると14目盛りであった。

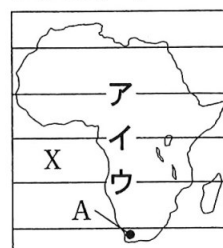
[表1] 2050年の予測人口(指数)と2017年の人口密度

	2050年の予測人口 (2017年を100としたときの指数)	2017年の人口密度 (人/km ²)
世界全体	129	55
ア	85	342
イ	97	147
ウ	120	33
エ	136	3

注：2050年の人口は、現在までの社会情勢の変化などを前提として推計したものである。
〔世界国勢図会 2017/18年版〕より作成

(3) 略地図1, 2のXの大洋の名を、漢字で書きなさい。

[略地図1]



[略地図2]



注：略地図1, 2には赤道と赤道から15度ごとの緯線が示してある。

【あつしさんのまとめ】

《テーマ》「北海道地方で、自然環境を生かした産業や生活・文化が発達してきたのはなぜだろうか」

《開発の歴史について分かったこと》

北海道は農耕しにくい気候や地形であったが、明治時代になると政府は北海道に **d** という役所を置き、屯田兵らによる大規模な開墾などを行った。その拠点となった札幌市は、北海道の中心として成長し、現在では③第三次産業が盛んである。

【資料2】



《自然環境について分かったこと》

北海道内では、南北にのびる山地を境にして、気候に違いが見られる。太平洋側の沿岸地域では、夏に濃霧が発生することがある。その理由として、沿岸地域へ吹く季節風の温度変化に着目すると、夏の湿った季節風が **e** , 濃霧が発生すると考えられる。

《農業について分かったこと》

表2は、北海道と栃木県の農業の様子についてまとめたものである。栃木県と同様に北海道でも、④土地の特色や大消費地との距離に適応した農業が行われていることが分かる。十勝平野では、表2から分かる北海道の特徴をもつ農業が盛んである。

【表2】 北海道と栃木県の農業の比較

	I	II
耕地に占める Y の割合(%)	80.6	21.9
生乳のうち加工用(バターやチーズなど)に出荷される割合(%)	83.6	0.4

(〔平成29年牛乳乳製品統計〕などより作成)

《今後調べてみたいこと》

北海道の東部から南西部にかけて、多くの火山があり、有珠山など一部は現在も活発に活動している。観光地として有名な洞爺湖は、⑤火山の噴火で火山灰や溶岩が噴き出した跡がくぼんでできた地形に、水がたまってできたものである。火山を観光資源として利用しながら、⑥火山活動による被害から、北海道の人々が人命や生活などをどのように守ろうとしているのかについて、調べてみたい。

5 **d** に当てはまる言葉を書きなさい。

6 下線③について、第三次産業を、ア～オから全て選び、符号で書きなさい。

ア 卸売業 イ 林業 ウ 製造業 エ 医療 オ 鉱業

7 **e** に当てはまることばを、資料2を参考にして、「親潮」の言葉を用いて、簡潔に書きなさい。

8 下線④について、表2のI、IIは、北海道、栃木県のいずれかを示す。Iと **Y** に当てはまる言葉の正しい組み合わせを、ア～エから一つ選び、符号で書きなさい。

ア I = 北海道 Y = 畑 イ I = 北海道 Y = 水田

ウ I = 栃木県 Y = 畑 エ I = 栃木県 Y = 水田

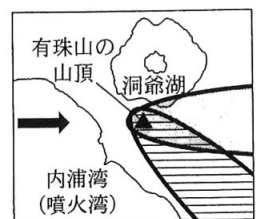
9 下線⑤について、このような地形を何というか、書きなさい。

10 下線⑥について、あつしさんは資料3を作成し、メモを書いた。次の **Z** に当てはまる方位を、八方位で書きなさい。

【あつしさんのメモ】

資料3は、地形図と方位が同じになるように作成した有珠山の防災マップ(ハザードマップ)である。この地域の上空の風は、➡の向きで吹くことが最も多い。そのため、もし、山頂付近で噴火が起きると、降灰の可能性が最も高いのは、**Z** で示された区域になる。しかし、上空の風が **Z** の風向きで吹くこともあり、その場合、降灰の可能性が最も高くなるのは、**Z** で示された区域となる。こういったことも、避難場所を考える要素の一つである。

【資料3】



3 ゆきさんは、公民の授業で学習した内容についてまとめを書いた。まとめ1～4は、その一部である。1～12の問いに答えなさい。

【ゆきさんのまとめ1】「個人の尊重と日本国憲法」

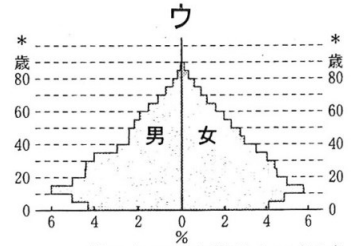
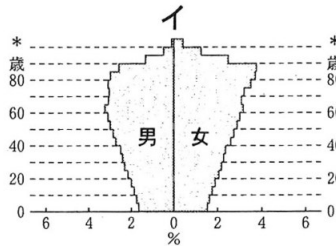
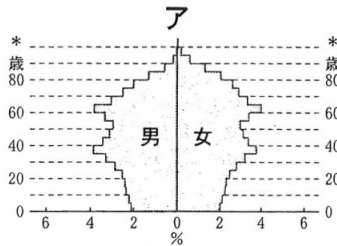
私たちが自由に人間らしく生きていくことができるように、①基本的人権が日本国憲法で保障されていることを学んだ。人権の保障は、一人一人の個性を尊重し、かけがえのない人間として扱うという「個人の尊重」の原理に基づいている。一方で、日本国憲法第12条では、国民に対して、自由や権利の濫用を認めず、常にそれらを のために利用する責任があると定め、人権は、人々が同じ社会の中で生活していく必要から制限される場合があることが分かった。また、②社会の変化に伴って、今後、どのような人権上の課題が生まれていくのかについて、考えることが大切であることが分かった。

1 下線①について、基本的人権の一つである社会権を行使した具体例として最も適切なものを、ア～エから一つ選び、符号で書きなさい。

- ア 集会を開いて演説をする。
- イ 条例の制定を求めて署名を集める。
- ウ 国に情報の開示を請求する。
- エ 団結して行動できるように労働組合を作る。

2 に当てはまる言葉を書きなさい。

3 ゆきさんは、下線②について調べ、日本の1960年、2010年、2060年の人口ピラミッド(年齢別人口割合)を作成した。次のア～ウは、そのいずれかである。これらの人口ピラミッドを、年代の古い順に並べ、符号で書きなさい。



注：*は100歳以上を示す。

注：2060年の人口は、現在までの社会情勢の変化などを前提として推計したものである。

(「日本の将来推計人口(平成29年推計)」などより作成)

【ゆきさんのまとめ2】「国の政治の仕組みと国民の政治参加」

国の政治の仕組みと、選挙をはじめとする、政治に国民の意見を反映させるための様々な政治参加の方法を学んだ。日本の政治は、立法権をもつ③国会、行政権をもつ内閣、司法権をもつ④裁判所が互いに抑制し合い、均衡を保つことによって、権力の行き過ぎを防いでいることが分かった。また、政治参加の中でも重要なのが選挙であり、日本の選挙権年齢は、2016年6月以降、満 歳以上となったことが分かった。

4 下線③について、表は、衆議院の召集日と会期をまとめたものである。表の期間中、衆議院の解散に伴う総選挙は何回行われたか、数字で書きなさい。

5 下線④について、次の に当てはまることながらを、「憲法」、「最終決定権」の二つの言葉を用いて、簡潔に書きなさい。

裁判所は、下級裁判所と最高裁判所に分かれている。最高裁判所は、法律などが をもっているのので、「憲法の番人」と呼ばれている。

6 に当てはまる数字を書きなさい。

【表】 衆議院の召集日と会期(平成24～29年)

衆議院の召集日	会期
平成24年 1月24日	常会
10月29日	臨時会
12月26日	特別会
平成25年 1月28日	常会
8月2日	臨時会
10月15日	臨時会
平成26年 1月24日	常会
9月29日	臨時会
12月24日	特別会
平成27年 1月26日	常会
平成28年 1月4日	常会
8月1日	臨時会
9月26日	臨時会
平成29年 1月20日	常会
9月28日	臨時会
11月1日	特別会

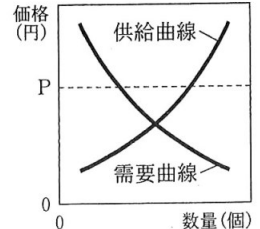
(衆議院ホームページより作成)

【ゆきさんのまとめ3】「市場経済と政府の役割」

⑤市場経済の仕組みと、市場経済における政府の役割について学んだ。政府の主な役割として、⑥税金などを財源に、社会資本や、公共サービスを提供すること、社会保障や雇用対策などを通じて、国内の経済格差を改善すること、歳入や歳出を通じて景気の安定を図ることの三つがあることが分かった。これら以外にも、政府は、独占や寡占の規制、消費者や⑦労働者の保護、環境保全などのルールを定め、民間企業に公正で安全な経済活動を促す役割も果たしていることが分かった。

7 下線⑤について、次の , に当てはまる言葉の【グラフ1】正しい組み合わせを、ア～エから一つ選び、符号で書きなさい。

グラフ1は、ある商品の需要量、供給量、価格の関係を表している。価格がP円であるとき、需要量が供給量を ので、一般に、この商品の価格は する。



- ア b = 下回る c = 下落 イ b = 下回る c = 上昇
 ウ b = 上回る c = 下落 エ b = 上回る c = 上昇

8 下線⑥について、所得税には、所得が多くなればなるほど税率が高くなる仕組みが採られている。この課税の方法を何というか、書きなさい。

9 下線⑦について、次の に当てはまる法律の名を、漢字で書きなさい。

労働三法の一つである は、資料で示したような労働条件を具体的に定めることで、労働者の生活を守っている。

【資料】

- ・男女同一賃金
- ・労働時間は、週40時間、1日8時間以内
- ・少なくとも週1日の休日

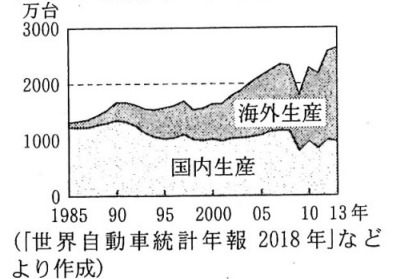
【ゆきさんのまとめ4】「地球社会と私たち」

現在では、貿易の自由化が進んだことなどによって、⑧経済のグローバル化が進展し、人や物、お金が国境を越えて活発に行き交うようになってきていることを学んだ。例えば、ヨーロッパ連合(EU)では、一部の加盟国は自国の通貨を廃止して共通通貨である を導入し、ヨーロッパが一つの市場のようになってきていることが分かった。EUのように、経済、環境などの分野で、⑨同じ課題を抱えている国どうしが特定の地域でまとまりを作り、協調や協力を強めようとする動きは世界各地で見られることが分かった。

10 下線⑧について、次の , に当てはまる言葉の正しい組み合わせを、ア～エから一つ選び、符号で書きなさい。

グラフ2から、日本の自動車メーカーは、自動車の生産拠点を変化させていったことが分かる。その理由の一つとして、グラフ3のように、ドルに対して円の価値が なる傾向であったことが関係していると考えられる。この変化によって、日本国内での雇用が ことにつながるなど、貿易や為替相場は、私たちの生活や日本経済に影響を与えている。

【グラフ2】日本の自動車メーカーの自動車生産台数の推移



【グラフ3】円とドルの為替相場(為替レート)の推移



- ア e = 低く f = 減る イ e = 低く f = 増える
 ウ e = 高く f = 減る エ e = 高く f = 増える

11 に当てはまる言葉を書きなさい。

12 下線⑨について、日本が加盟しているものを、ア～エから一つ選び、符号で書きなさい。

- ア NAFTA イ APEC ウ ASEAN エ AU

社会解答用紙

受 検 番 号	
---------	--

1

1	古い出来事 → 新しい出来事
	→ →

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11 (1)

(2)

古い出来事 → 新しい出来事
→ →

2

1

2

3

4 (1)

(2)

 km

(3)

5

6

7

8

9

10

3

1

2

3

古い人口ピラミッド → 新しい人口ピラミッド
→ →

4

 回

5

6

7

8

9

10

11

12

社 会 解 答

注：ここに示した以外の細部については、
学校ごとに統一すること。

問題 番号	正 答	配 点	備 考
1	1 ウ → ア → イ	① 1 3点	① 2 漢字のみ正答とする。 10 正答の一例である。
	2 平城京	2 3点	
	3 ウ	3 2点	
	4 六波羅探題	4 2点	
	5 エ	5 3点	
	6 座	6 2点	
	7 イ	7 3点	
	8 大塩平八郎	8 2点	
	9 ア	9 3点	
	10 清に返還する	10 4点	
	11 (1) ウ (2) イ → ウ → ア	11 (1) 3点 (2) 3点	
2	1 経済特区(又は、経済特別区)	② 1 2点	② 4 (1) ともに正解で正答とする。 順序は問わない。 ③ 漢字のみ正答とする。 6 全て正解で正答とする。順 序は問わない。 7 正答の一例である。
	2 イ	2 3点	
	3 ウ	3 3点	
	4 (1) イ, エ (2) 14,000 (3) 大西洋	4 (1) 3点 (2) 3点 (3) 3点	
	5 開拓使	5 2点	
	6 ア, エ	6 3点	
	7 親潮の影響を受けて冷やされ	7 4点	
	8 ア	8 3点	
	9 カルデラ	9 2点	
	10 北西	10 3点	
3	1 エ	③ 1 3点	③ 5 正答の一例である。 9 漢字のみ正答とする。
	2 公共の福祉	2 2点	
	3 ウ → ア → イ	3 3点	
	4 3	4 3点	
	5 憲法に違反していないかどうかについての最終決 定権	5 4点	
	6 18	6 2点	
	7 ア	7 3点	
	8 累進課税	8 3点	
	9 労働基準法	9 3点	
	10 ウ	10 3点	
	11 ユーロ	11 2点	
	12 イ	12 2点	
		社 会 計 100 点	